

Cisco Business Mobile Appを使用したスイッチポートの設定

目的

この記事の目的は、Cisco Business Mobile Appバージョン1.4以降のスイッチポート設定機能を使用することです。

該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- Cisco Business Mobileアプリケーション | 1.4

概要

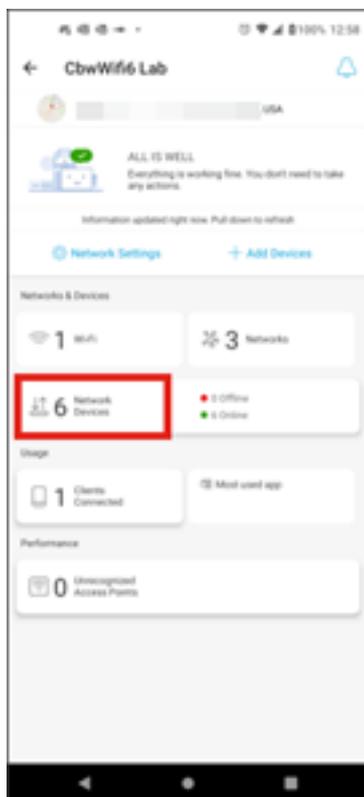
Cisco Business Mobile Appバージョン1.4では、ネットワーク内のCisco Business Switch(CBS)にポートレベルの設定を構成できるようになりました。

詳細を見つけるために読み続ける！

ポート設定

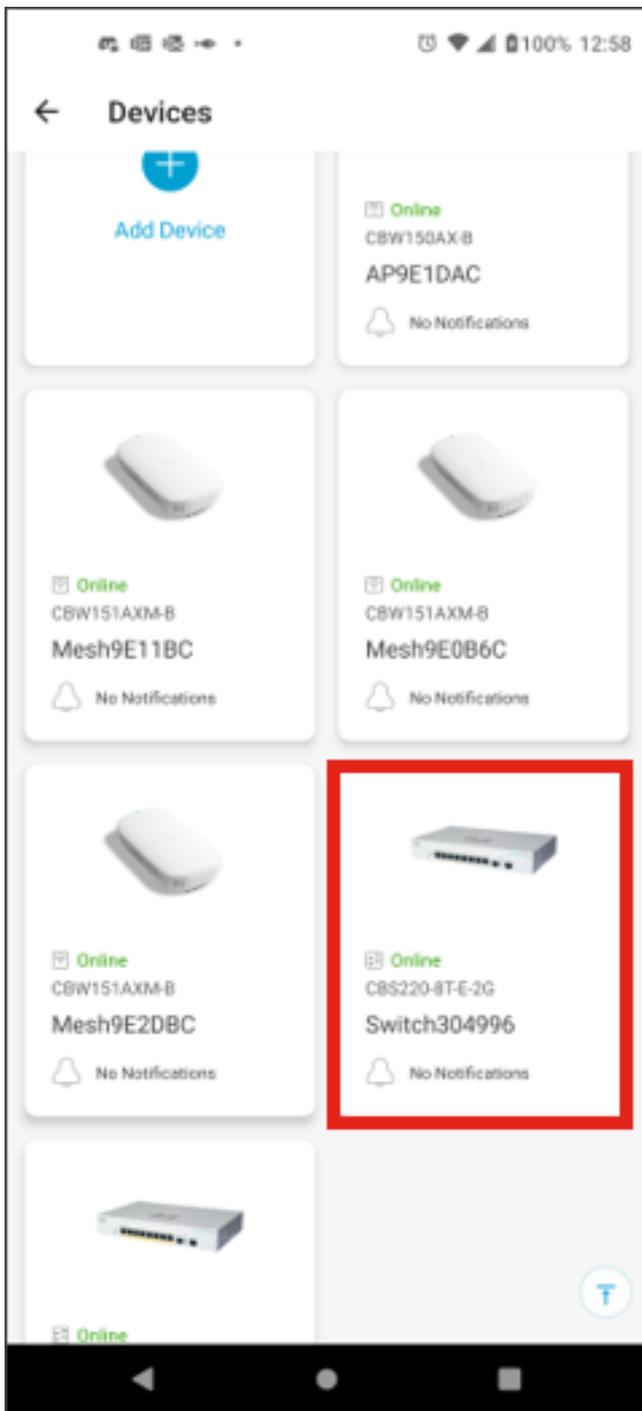
手順 1

Cisco Business Mobile Appで、**Site**に移動し、**Network Devices**をクリックします。



手順 2

設定するスイッチを選択します。

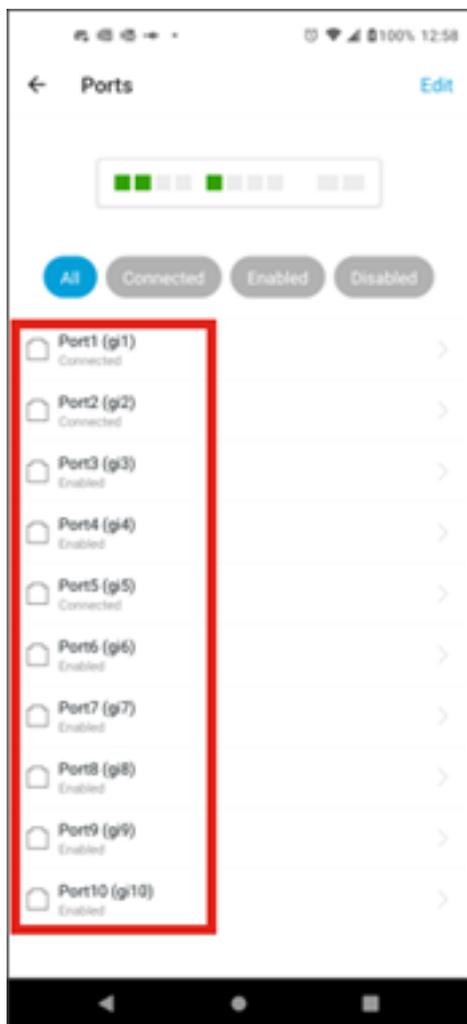


手順 3

スイッチメニューが開きます。ポートメニューにアクセスするには、ポートグラフィックをクリックします。



デフォルトでは、スイッチ上のすべてのポートと、それらのポートが *Connected*、*Enabled*、または *Disabled* のいずれであることを示すラベルがリストされます。



手順 4

ポートをフィルタリングするには、画面の上部にあるオプションを選択します。次のオプションがあります。

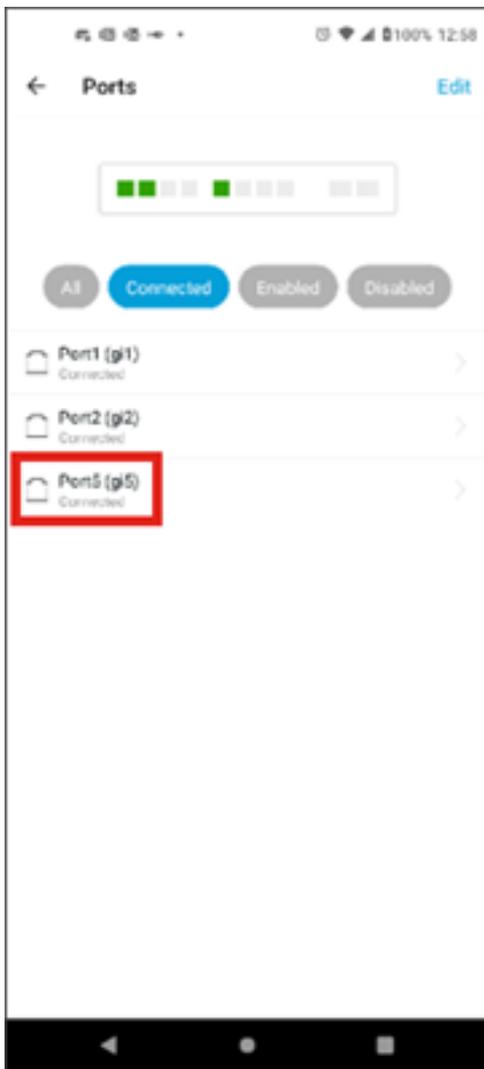
- すべて
- 接続中
- 有効
- *Disabled*

この例では、[Connected] が選択されています。



手順 5

個々のポートの統計情報を表示するには、リストからポートをクリックします。

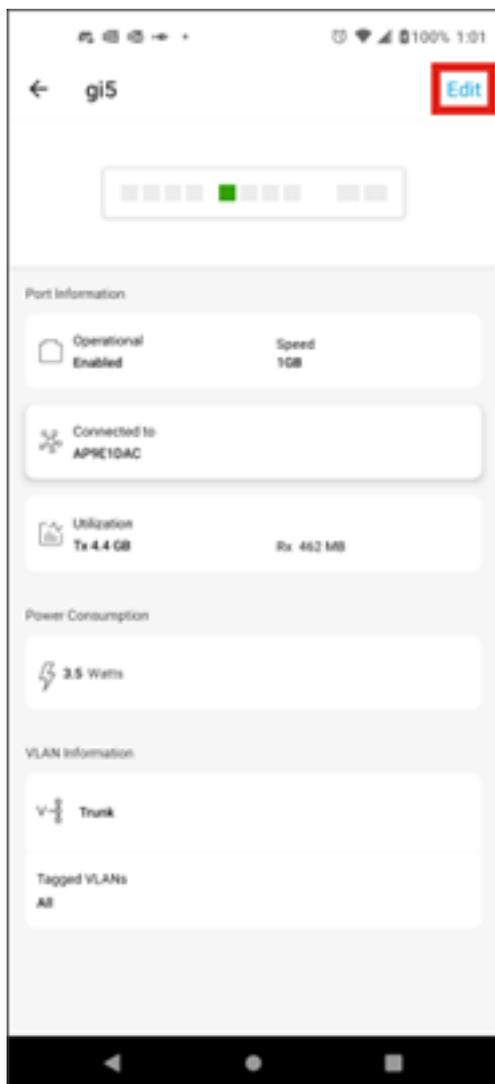


手順 6

個々のポートの統計情報ページには、次の情報が表示されます。

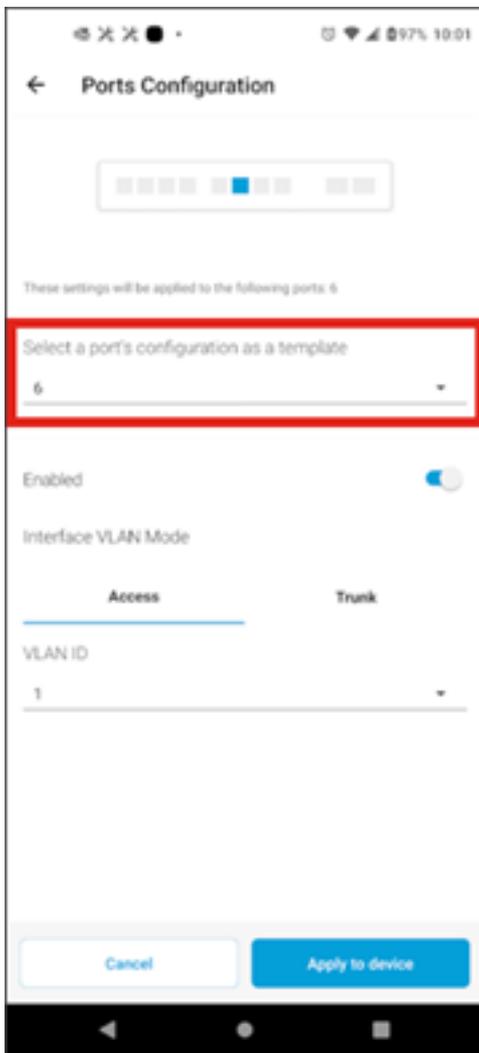
- 有効か無効かの操作ステータス
- リンク速度
- スイッチがCDPまたはLLDPを介してデバイスを識別できる場合は、接続されたデバイス
- ポートの送信および受信スループット
- PoEスイッチの消費電力
- ポートのVLANに関する情報。

これらの設定を編集するには、[Edit] ボタンをクリックします。



ステップ7

ポートを編集したら、そのポートの設定をテンプレートとして選択して、別のポートから設定をコピーできます。



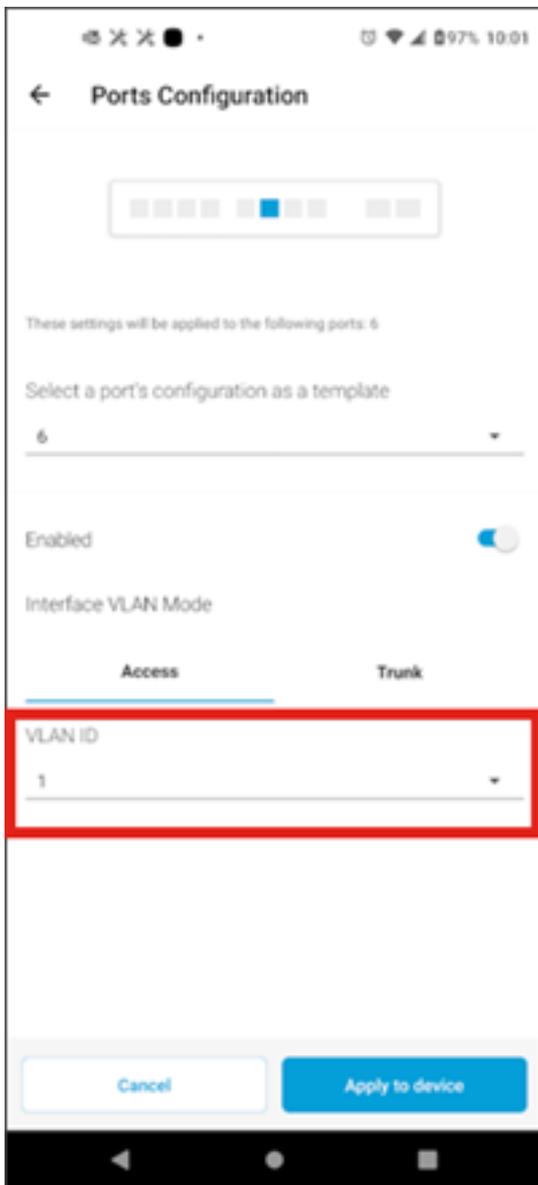
ステップ 8 (オプション)

ポートを手動で有効または無効にして、アクセスモードまたはトランクモードで動作するようにポートを設定できます。



手順 9

Accessモードを選択した場合は、モバイルアプリで設定したVLANからそのポートのVLAN IDを選択します。



手順 10

ポートを *Trunk* モードに設定する場合は、ポートのネイティブVLANを選択し、ポートでトランキングを設定します。デフォルトでは、ポート上のすべてのVLANが許可されます。これを削除するには、deleteボタンを押して、許可する特定のVLANまたはVLANの範囲を手動で追加します。すべてのVLANを許可するためにリセットするリンクもあります。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。